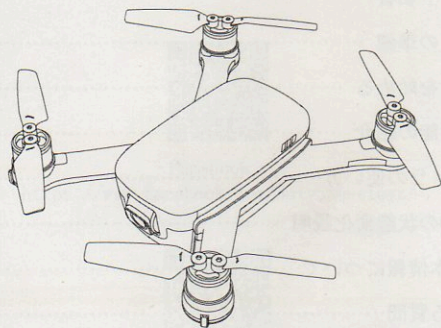




日本語マニュアル

V1.1

14+
age



HS166

お問い合わせ先(日本語対応可)

Email: jp@holystone.com

Facebook: <https://www.facebook.com/HolyStoneToys/>

TEL: 1(国番号)-8558886699(アメリカの電話番号)

電話受付: 月曜日～日曜日(旧正月の休みを除く)

受付時間: 日本時間 午前: 9時30分～12時30分

午後: 2時30分～6時30分

※時間帯により電話は混雑している可能性があるため、メールでのご連絡をお薦めします。

目次

1. 安全上のご注意 (必ずお読みください)	03
2. 【重要】LiPoバッテリーについて	04
3. 同梱品一覧	07
4. 各部名称	08
5. 操作モード切替	09
6. フライトの準備	11
7. フライトを始める	16
8. 送信機機能の紹介	20
9. Wi-Fiカメラの使い方.....	25
10. 機体LEDの状態変化説明	27
11. 製品基本情報について.....	29
12. よくある質問.....	31
13. 製品サポートについて.....	32
14. メーカー情報.....	33

Holy Stoneストア、ユーチューブ、フェイスブック、LINE友達追加は以下よりご参照ください。



Holy Stoneストア : www.holystone.com



Facebook :
<https://www.facebook.com/HolyStoneToys/>



LINE ベーシック ID:@842p1fqb



YouTube:<http://bit.ly/2tUE38L>

安全上のご注意（必ずお読みください）

▲ 警告

保護者の方へ

当製品に使用されている小さな部品は誤飲・窒息の危険があります。3歳未満のお子様 hands を触れさせないようご注意ください。

▲ 注意

ここに記載されている注意事項は、本製品を安全にお使い頂き、損害や危害を未然に防ぐためのものです。必ずお読みください。

1. GPS機能の利用について

★本製品はGPS（グローバル・ポジショニング・システム）搭載の屋外専用機ですが、全ての環境/フライトにおいて、GPS信号の捕捉や、信号強度、自動帰還をお約束するものではありません。常にGPS信号をロストする可能性を考慮し、緊急時にはご自身の手動操作で戻せる目視範囲内でのみフライトしてください。

2. フライトについて

★製品をご利用の前に、国土交通省が定めたガイドラインを参照し、ご自身が利用する環境と照らし合せ、問題がない事を確認してから製品をご利用ください。

★【無人航空機（ドローン、ラジコン機など）の安全な飛行のためのガイドライン】<http://www.mlit.go.jp/common/001228024.pdf>

★当製品は屋外でのフライトを推奨します。ただし、屋外では風の影響が強く正常にフライトできない恐れがあります。風のない日での操作をお勧めします。

★屋外のフライトでは高圧線・公共施設・空港・道路・線路が近くにある場所、及び周りに人がいる場所、建物がある場所で絶対にフライトさせないでください。

★電波障害に気をつけてください。ほかの電波使用機器からの影響により、ラジコン用の電波が干渉を受ける場合があります。物理的にも電波的にも障害となるものが無い、見晴らしの良い広いエリアが理想的です。万が一の突発的に起こる電波障害を考慮し、常にあらゆるリスクに備えてください。

★プライバシー確保へご配慮ください。本製品にはカメラが搭載されています。録画/撮影した映像の対象によってはプライバシーの侵害となる恐れがあります。事前に周囲をよく確認していただき、プライバシー確保へご配慮ください。

★プロペラには向きがあります。交換する際は説明書をご参照になって正しく取り付けてください。正しく取り付けないと正常に飛行できません。

3. 怪我にご注意ください

★当製品は14歳未満のお子様には使用させないでください。また、お子様の手の届く場所に保管しないでください。

★対象年齢未満のお子様がいるところで使用しないでください。

★プロペラは高速回転しますので、大変危険です。飛行中は人の顔や手に接触しないよう十分注意して安全に飛行させてください。特に目に接触すると失明の恐れがあります。

★水や火の中に入れたり、分解しないでください。

【重要】LiPoバッテリーについて

本製品にはLiPoバッテリーが採用されています。安全に使い続けるためには適切な状態を保ち、特性上のリスクを考慮して使う必要があります。以下の注意事項を守り、正しくご利用ください。

1. 使い方

★アプリに表示される機体バッテリー残量を常に意識し、安全のため30%以下になりましたら、すぐに帰還させてください。

★バッテリーに変形や匂いなどの異常を見つけた場合は絶対に使用せず、廃棄してください。

★バッテリーは絶対に分解、改造しないでください。

★機体で使用する状態でのみ放電してください。それ以外の放電はしないでください。

★当製品は飛行機用充電式バッテリーであり、ほかの用途には使用できません。

★過放電してしまった場合はご使用頂くことができません。放電し過ぎないようにご注意ください。また、軽い過放電を繰り返した場合もバッテリーが次第に傷んでいき、充電・放電時間が極端に短くなり、使用できなくなります。

★バッテリーは消耗品です。交換・返品は致しかねます。

2. 充電時の注意

★必ず付属したUSBケーブルまたは専用充電器（別売り）を使い、充電中はその場から離さず、異常事態に備えてください。

★万一充電中にバッテリーが異常に過熱した場合には、絶対にバッテリーに触れず、USBケーブルを外して充電を中止してください。そして、温度が下がるまでバッテリーを安全な場所で保管して下さい。

★リチウムポリマー電池にはメモリ効果がないため、放電無しで追加充電が可能です。

★バッテリーにUSBケーブルを差したまま放置すると過放電となり、使用できなくなる恐れがあります。速やかにバッテリーからUSBケーブルを抜いてください。

3. フライト中の注意

★墜落・衝突などした際、バッテリーが強い衝撃を受けると膨張したり発火する恐れがあります。可燃物を避けた場所でしばらく放置して、異常のないことを確認してください。

4. 電池を保管・保存する場合の注意

★バッテリーの保管可能温度は5℃~40℃前後です。性能の劣化を防ぐには25℃前後が最適です。

★自動車内や室内の窓際など、直射日光の当たる場所に放置するとバッテリーが高温となり、自然発火する恐れがあります。そのような場所での保管はお止めください。

★2週間以上ご使用頂かずに保管する場合は満充電後3分程度フライトさせ、バッテリー容量が50%~70%程度になってから保管するようになしてください。

5. バッテリーの運搬・廃棄

★バッテリーの運搬中は電池表面に力が掛からないようにケースに入れて運搬してください。

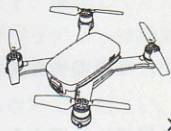
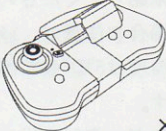
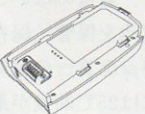
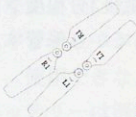
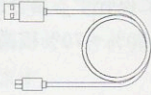



★バッテリーを廃棄する場合には、一晩塩水につけて中和してから破棄してください。

★絶対に火の中に投げ入れないでください。爆発します。

★廃棄方法は各自で地方自治体に問い合わせるか、リサイクルを行っている販売店様にご確認ください。

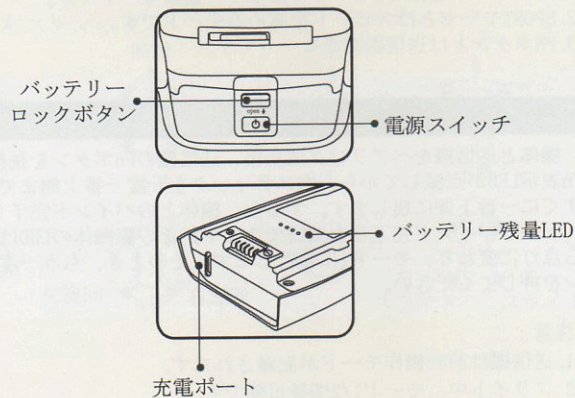
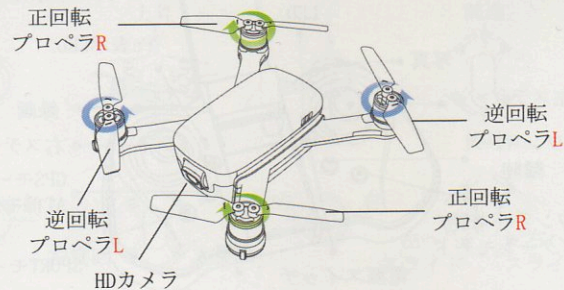
同梱品一覧

ご使用前に以下の物が揃っているかご確認ください。

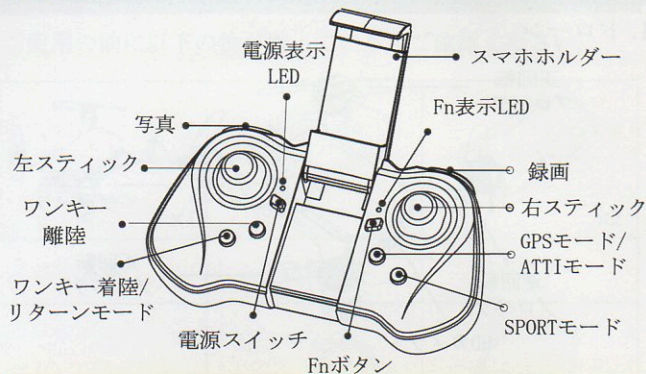
 x1	 x1	 x2
本体	送信機	バッテリー
 x1	 x2	 x4
プロペラ	USB充電ケーブル	プロペラガード
 x1	 x1	
プロペラ用具	取り扱い説明書	

各部名称

1. ドローン



2. 送信機



注意：

1. ATTIモードとはGPSモードではなく、通常モードです。
2. SPORTモードとはスピードを高めるモードです。
3. FNボタンとは送信機機能モードです。

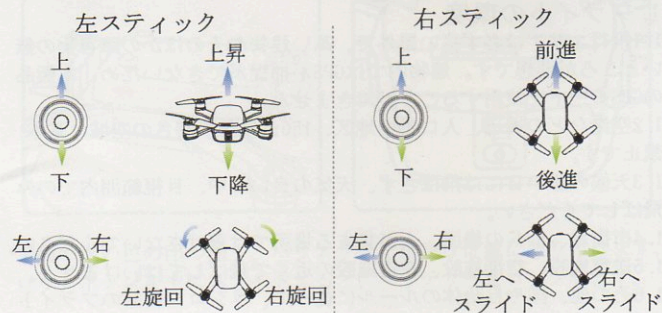
操作モード切替

機体と送信機をペアリング成功後、送信機のFnボタンを長押しし、Fn表示LEDが点滅してから、右スティックを一度一番上側まで倒し、すぐに一番下側に戻します。すると、機体とのバインド完了し「ピッ」というバインド完了音を確認できます。その際機体のLEDは点滅から点灯に変わり、モード1に移行します。そのとき、もう一度Fnボタンを押してください。

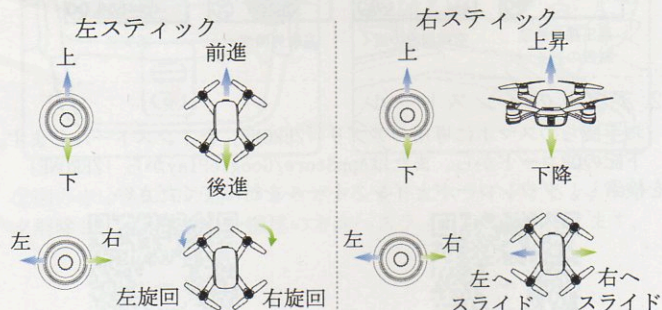
注意：

1. 送信機は前回操作モードが記録されます。
2. フライト中、モード1/2切替可能です。

1. モード2



2. モード1



フライトの準備

1. フライトの環境

1. 1飛行エリアは必ず広い屋外で、高い建物やそのほかの障害物の無いところが理想です。建物内ではGPSが捕捉ができないため、本製品のGPSモードを使用することができません。

1. 2空港などの周辺、人口集中地区、150m以上の高さの空域は基本禁止です。

1. 3天候の悪い日には飛ばさず、天気の良い日中、目視範囲内でのみ飛ばしてください。

1. 4市街地、公共の場所、人が集まる場所では飛ばさないでください。

1. 5送電施設、空港施設、鉄道施設の近くで飛ばしてはいけません。

1. 6その他、国や自治体のルールに従って、ラジコン製品のフライトが許可されている場所でご利用ください。



高圧線や鉄道施設の近く



空港施設の近く



高磁気環境下



悪天候

2. アプリのインストール

お手持ちのスマホに専用のアプリ「ZERONE」をインストールします。

下記のQRコードから、またはAppStore/GooglePlayから「ZERONE」を検索し、ダウンロードとインストールを行ってください。



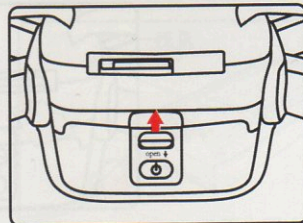
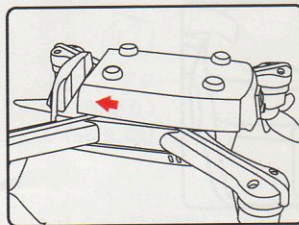
iOS



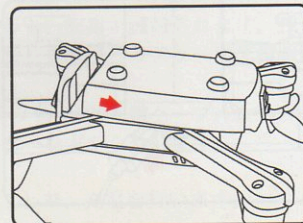
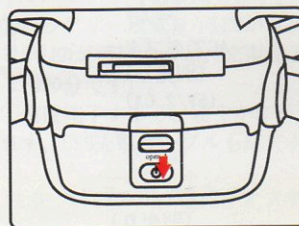
Google

AppStore/GooglePlayから「ZERONE」をダウンロードする場合は、無料です。どうぞご安心ください。

3. 機体バッテリーの交換方法

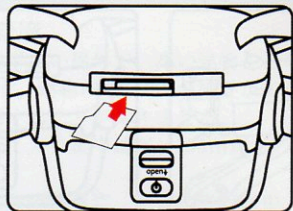


①図の赤い色の印の通り、バッテリーを指定な位置に取り付けます。ロックボタンを上へスライドすると、バッテリーをロックします。



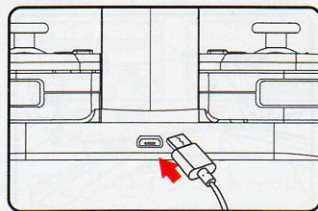
②図の赤い色の印の通りロックボタンを下へスライドすると、ロック解除し、バッテリーを機尾の方向へスライドして取り外します。

4. マイクロSDカードを装着する



上図の通り、マイクロSDカード（別売り）を機体側のカードスロットに装着します。

5. 送信機を充電する



ACアダプター
（別売り）
（5V/2.0A）

モバイルバッテリー
（別売り）

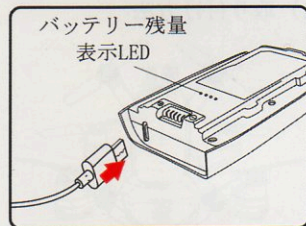
- ①図の通り、USB充電ケーブルの一方の端子を送信機に繋がります。
- ②USB充電ケーブルのもう一方の端子をACアダプター（5V/2A）/モバイルバッテリーに接続します。
- ③送信機の電源表示LEDがゆっくり点滅すると、充電が開始されます。電源表示LEDが消灯すると、充電完了となります（送信機の充電時間は約40分です）。
- ④充電完了すると、速やかに送信機をUSB充電ケーブルから外します。USB充電ケーブルもACアダプターなどから外します。

注意：送信機の電源がオフすることで、充電を行います。

6. バッテリーを充電する

ACアダプター
（別売り）
（5V/2.0A）

モバイルバッテリー
（別売り）

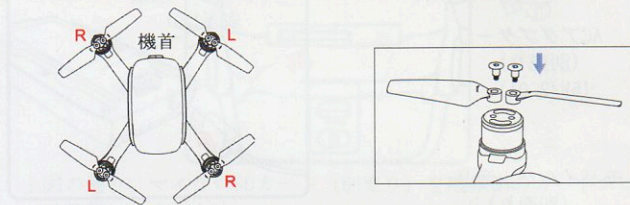


- ①図の通り、USB充電ケーブルの一方の端子をバッテリーに繋がります。
- ②USB充電ケーブルのもう一方の端子をACアダプター（5V/2A）/モバイルバッテリーに接続します。
- ③バッテリー残量表示LEDが点滅すると、充電が開始されます。残量表示LEDが消灯すると、充電完了となります（バッテリーの充電時間は約90分です）。
- ④充電完了すると、速やかにバッテリーをUSB充電ケーブルから外します。USB充電ケーブルもACアダプターなどから外します。

注意：バッテリー電源がオフすることで、充電を行います。

7. プロペラの交換方法

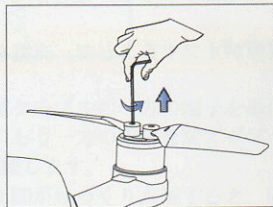
1) 取り付け方法



上図の通り、プロペラを指定な位置に入れて、プロペラ用具で締めます。

注意：プロペラを取り付ける時に、アルファベットをご注意ください。正しく装着しないと、正常に飛行できない恐れがあります。

2) 取り外し方法

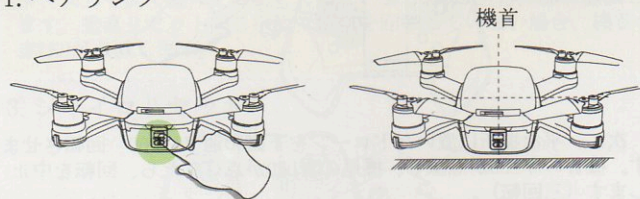


プロペラ用具で固定ネジを緩めて、プロペラを取り外します。

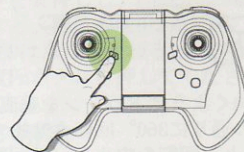
フライトを始める

モード2を例として

1. ペアリング



- ①機体の電源スイッチを長押しし ②機体を平らなところに置いて電源が入ります。 ③機体を平らなところに置いてください。



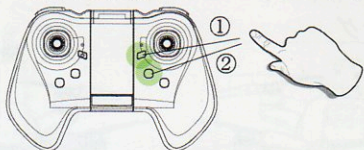
- ③送信機の電源スイッチを押して電源が入ります。機体のLEDは点滅から点灯になると、ペアリング成功となります。

注意：1. 自動的にペアリング成功できない場合、機体と送信機の電源を切って、送信機のFnボタンを押しながら、電源を入れます。そして、機体の電源を入れ、機体のLEDは点滅から点灯になると、ペアリング成功となります。

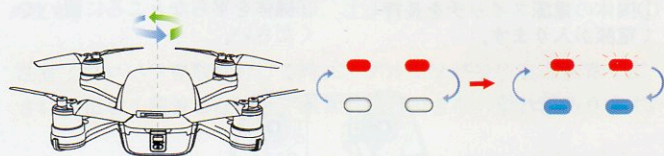
2. ATTIモードの場合、ペアリング成功された後、機首の赤LEDと機尾の青LEDが点灯します。GPSモードの場合、ペアリング成功された後、機首の赤LEDは消灯し、機尾の青LEDが点灯します。

2. コンパスリセット

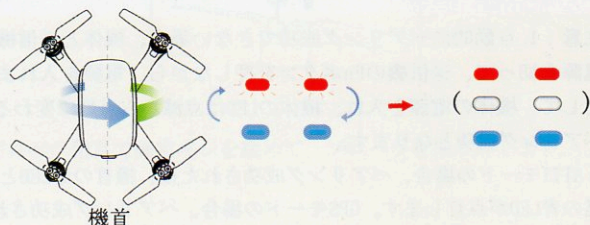
送信機のFnボタンを長押しし、Fn表示LEDが点滅してから、GPS/ATTIモードボタンを押すと、機体はコンパスリセットに移行します。



次に、平な場所に置いたドローンを下図の通りに360°回転させます。機首の赤LEDが点滅し、機尾の青LEDが点灯したら、回転を中止します（三回転）。



その後、機首を下に向くようにドローンを垂直に持ったまま、そして、ドローンを下図の通りに360°回転させます。機首の赤LEDと機尾の青LEDが点灯すると、回転を中止し（三回転）、コンパスリセット完了となります。そのとき、もう一度Fnボタンを押してください。

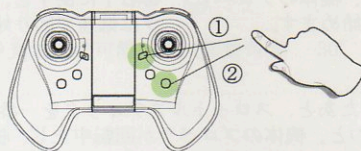


機首

注意：

- もし衛星7個以上の場合、コンパスリセット完了すると、機首の赤LEDが消灯します。
- 機体を回転するとき、同じ平面で行ってください。水平リセット中、同じ平面で機体を回転していない場合、機尾の青LEDが点滅します。垂直リセット同じ平面で機体を回転していない場合、機首の赤LEDが点滅します。

3. ジャイロリセット

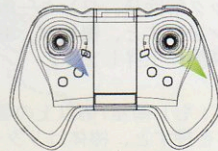
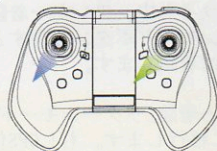


送信機のFnボタンを長押しし、Fn表示LEDが点滅してから、SPORTモードボタンを押すと、機体のLEDは点滅し、ジャイロリセットに移行します。機体のLEDは点灯になると、リセット成功となります。そのとき、もう一度Fnボタンを押してください。

4. ロック/ロック解除

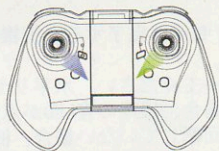
①ロック解除方法

離陸する前、ロック解除が必要あります。下記の四つの方法があります。



方法一：左右スティックを同時に左下に倒すと、機体のプロペラは低速で回り始めます。

方法二：左右スティックを同時に右下に倒すと、機体のプロペラは低速で回り始めます。

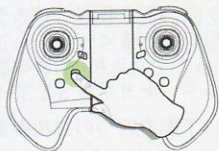


方法三：左スティックを右下に押し、同時に右スティックを左下に倒すと、機体のプロペラは低速で回り始めます。

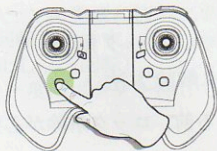
②ロック方法

機体が着陸したあと、スロットルスティックを一番下に倒したまま、3秒ほど経つと、機体のプロペラが回転中止し、機体をロックします。

5. ワンキー離陸/着陸



ロック解除後、ワンキー離陸ボタンを押すと、機体は1.5mほどの高度に上昇します。

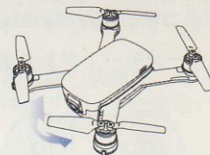


フライト中、ワンキー着陸/リターンモードボタンを押すと、機体は着陸します。

注意：もし衛星7個以上の場合、ワンキー着陸/リターンモードボタンを押すと、機体はリターンモードに移行します。もしGPS信号が弱い場合、ワンキー着陸/リターンモードボタンを押すと、機体は着陸します。

送信機機能紹介

1. カメラ角度調整方法

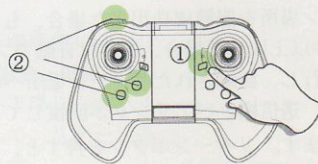


手でカメラ角度調整可能です（調整角度：-30° ~ 30°）。

2. 送信機リセット

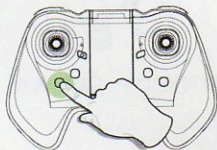
もし送信機は正しく作動できない場合、送信機リセットを行う必要があります。リセット方法について、下記の説明をご参照ください。

送信機のFnボタンを長押しし、Fn表示LEDが点滅してから、同時に写真ボタン、ワンキー離陸ボタン、ワンキー着陸/リターンモードボタンを押すと、送信機は「ピッ」と鳴り、リセット完了となります。そのとき、もう一度Fnボタンを押してください。



3. リターンモード

リターンモードとは機体は離陸または飛行中、GPS信号が初めて衛星7個以上を受信したときの場所に戻るモードのことです。そして、リターンモードにはスマートリターンモードと低電圧リターンモード、フェイルセーフリターンモードがあります。



1) スマートリターンモード

強いGPS信号の受信中（衛星7個以上）、送信機のワンキー着陸/リターンモードボタンを押すと、送信機は「ピッピッ、…、」と鳴り、機体はスマートリターンモードに移行し、記録されたリターン場所に戻ります。リターン場所とは離陸または飛行中、GPS信号が初めて衛星7個以上を受信したときの場所です。また、もう一度そのボタンを押すと、リターンモードが停止します。

2) フェイルセーフリターンモード

強いGPS信号の受信（衛星7個以上）、コンパスが正常に作動出来、機体がリターン場所を記録成功出来た場合、もし機体と送信機のペアリングが3秒以上切れた場合、機体は自動でフェイルセーフリターンモードに移行し、記録されたリターン場所へ移動を開始します。また、帰還中、送信機とペアリングが回復しても、機体はリターンモードを続けます。リターンボタンを押すと、リターンモードから抜いて、機体を操縦することが可能です。

注意：

1. 自動リターンの過程中、機体は障害物を避ける機能がつきません。
2. GPS信号が弱いあるいはGPS機能が正常に作動できない場合、リターンできません。
3. 機体がGPS信号を受信出来ない状態で、送信機とのペアリングが3秒以上切れた場合、機体はリターン出来ないで、ゆっくり着陸し、ロックされます。

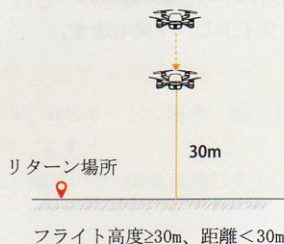
3) 低電圧リターンモード

機首の赤LEDがゆっくり点滅すると、機体は第一段階のリターンモードに移行します。

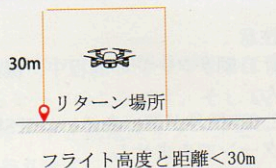
- a. 機体のフライトの高度と距離は30m以上の場合、機体は記録されたリターン場所の上空へフライトし、リターン場所まで30mの高さのところへ下降し、ホバリングします。そして、リターンモードから解除します。



- b. 機体のフライトの高度30m以上、距離30m以内の場合、機体は30mの高さのところへ下降し、ホバリングします。そして、リターンモードから解除します。



c. 機体のフライトの高度と距離は30m以内の場合、機体は限定高度30mと限定距離30m以内でフライト可能です。

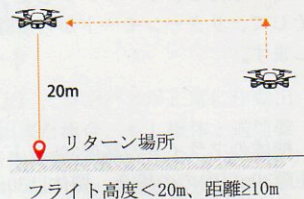


機首の赤LEDが速く点滅すると、機体は第二段階のリターンモードに移行します。

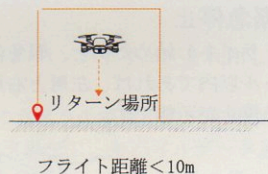
a. 機体の飛行高度は20m以上、距離10m以上の場合、機体は記録されたリターン場所の上空20mの高さのところへフライトし、下降します。



b. 機体の飛行高度は20m以内、距離10m以上の場合、機体は20mの高さへ上昇し、記録されたリターン場所の上空20mの高さのところへフライトし、下降します。



c. 機体の飛行距離10m以内の場合、そのまま下降します。

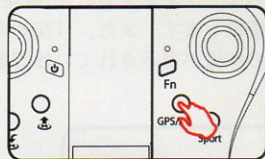


注意：低電圧リターンモードの場合、リターンをキャンセルすることができません。

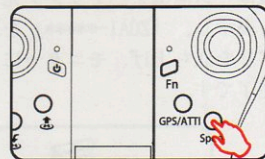
4. フライトモード切替

送信機のGPS/ATTIモードボタンを押すと、Fn表示LEDは点灯から消灯に変わり、送信機は「ピッ」と鳴り、ATTIモードに移行します。

送信機のSPORTモードボタンを押すと、送信機は「ピッ」と鳴り、SPORTモードに移行します。



GPS/ATTIモードボタン



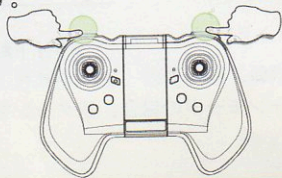
SPORTモードボタン

注意：

1. デフォルトモードはGPSモードです。GPSモードの場合、機首の赤LEDは消灯し、機尾の青LEDは点灯します。
2. ATTIモードの場合、機首の赤LEDと機尾の青LEDは点灯します。

5. 緊急停止

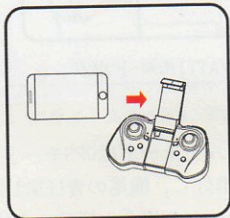
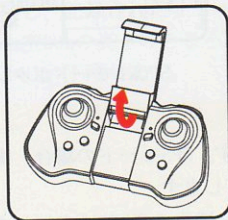
フライトし始めたあと、緊急停止したい場合、地面との距離が1メートル以内であれば、左肩と右肩のボタンを同時に押して、機体は緊急停止が可能です。



※地面との距離が1メートル以上の場合、緊急停止機能を使うと、機体は墜落または強い衝撃により、破損する恐れがあります。ご注意ください。

Wi-Fiカメラの使い方

機体と送信機をペアリング完了後、スマートフォンのWi-Fi設定画面を表示し、「ZOAI-*****」を選んで接続します。また、「ZERONE」アプリを立ち上げ、モニターにカメラの映像が表示されていれば接続完了です。



注意：

1. アンドロイドの場合、アンチウイルスソフトウェアを利用している場合、しばらく閉めてください。
2. アンドロイドの場合、モニターにカメラの映像が表示されない場合、スマホの [設定] アイコンをタップし、モバイルデータ通信をオフにします（あるいは、機内モードにします）。その後、スマホで機体Wi-Fiと接続してください。
3. 「ZERONE」アプリが正常に作動できない場合、スマホの設定に移行し、そのアプリをタップし、次に、「ワイヤレスデータ」をタップして、「WLANとモバイルデータ通信」を選んでください。

機体LEDの状態変化説明

1. フライトと警告

機体LED状態	説明
対角線のLEDが相互に点滅する	機体自動検査
機首の赤LEDと機尾の青LEDが点灯する	ATTIモード
機首の赤LEDと機尾の青LEDがゆっくり点滅する	ATTIモードで第一段階の低電圧アラーム
機首の赤LEDと機尾の青LEDが速く点滅する	ATTIモードで第二段階の低電圧アラーム
機首の赤LEDが消灯し、機尾の青LEDが点灯する	GPSモード
機首の赤LEDが消灯し、機尾の青LEDがゆっくり点滅する	GPSモードで第一段階の低電圧アラーム
機首の赤LEDが消灯し、機尾の青LEDが速く点滅する	GPSモードで第二段階の低電圧アラーム
赤LEDが点滅し、青LEDが点灯する	リターン中

2. 故障とリセット

機体LED状態	説明
機首の赤LEDが速く点滅し、機尾の青LEDが消灯する	設備の故障
機首の赤LEDと機尾の青LEDが相互に速く点滅する	ジャイロリセット中
機首の赤LEDが点灯する	コンパス水平リセット中
機尾の青LEDが点灯する	コンパス垂直リセット中

製品基本情報について

● 機体

型番：HS166

重量：244g

飛行時間：最大16分

操作環境の気温：0℃~40℃

サイズ：227 x 130 x 50 mm (プロペラガードなし)
257 x 240 x 50 mm (プロペラガード搭載)

● 機体のバッテリー

容量：1500mAh

電圧：7.6V

種類：LiPoバッテリー

電量：11.4Wh

充電時間：約90分

充電温度：5℃~40℃

● 送信機

使用周波数帯：2.4GHz帯

最大な可能操作距離：300~400m (障害物なし、信号障害なし)

充電時間：約40分

充電温度：5℃~40℃

● カメラ

使用周波数帯：2.4GHz帯

画素数：写真：2048*1152P

ビデオ：2048*1152P (SDカード側)

1920*1080P (スマホ側)

Wi-Fiのリアルタイム距離：50m (信号障害なし)

カメラ角度調整 (手動)：-30° ~30°

写真形式：JPEG

映像形式：AVI/MP4

操作温度：0℃~40℃

SDカード：容量最大32G

● USB充電ケーブル

電圧：5V

輸出電圧：≤10W

よくある質問

1. スマートリターンモードについて

Q：機首の向いている方向や、どの方向に飛んでいるかに関係なく最初離陸した位置に戻りますか？

A：はい、そうです。具体的には本書の「送信機機能紹介」の「スマートリターンモード」の紹介をご参照ください。

2. 低電圧リターンモードについて

Q：機首の向いている方向や、どの方向に飛んでいるかに関係なく最初離陸した位置に戻りますか？

A：はい、そうです。具体的には本書の「送信機機能紹介」の「低電圧リターンモード」の紹介をご参照ください。

3. フェイルセーフリターンモードについて

Q：機首の向いている方向や、どの方向に飛んでいるかに関係なく最初離陸した位置に戻りますか？

A：はい、そうです。具体的には本書の「送信機機能紹介」の「フェイルセーフリターンモード」の紹介をご参照ください。

4. Q：機体が墜落・接触などによって反応しなくなった。

A1：一旦機体からバッテリーを外し、再度バッテリーをつなぎ直してみてください。

A2：機体の受信機は精密機器ですので、強い衝撃を受けると破損する場合があります。

5. Q：HS166は室内でも使えますか？

A：はい、GPSモードをオフにすると、室内でも使えます。幅広く障害物の少ない場所を選んでください。

6. Q：修理・調整を行っていただけますか？

A：ご使用後の製品の破損などによる修理依頼はメールにてご連絡くださいれば、対応をいたします。また、状況により、部品を有償（割引券を提供し）・無償にて提供いたします。

ヒント：上記以外にご質問や、万一不具合が御座いましたらお気軽にお問い合わせ下さい。誠心誠意の対応を御約束致します。

製品サポートについて

1) 保証・修理規定

初期不良品につきましてはお手数ではございますが、メールにて弊社にご相談ください。ご質問について、弊店は必ず適切な対応をさせていただきます。どうぞご安心ください。

ご使用後の製品の破損などによる修理依頼はメールにてご連絡くださいれば、対応をいたします。また、状況により、部品を有償（割引券を提供し）・無償にて提供いたします。

2) お問い合わせ先(日本語対応可)

メールアドレス：jp@holystone.com

Facebook：<https://www.facebook.com/HolyStoneToys/>

TEL：1(国番号)-8558886699(アメリカの電話番号)

電話受付：月曜日～日曜日（旧正月の休みを除く）

受付時間：日本時間 午前：9時30分～12時30分

午後：2時30分～6時30分

※時間帯により電話は混雑している可能性があるため、メールのご利用をお薦めします。

メーカー情報

1. メーカー

Holy Stoneの各製品ならびにロゴは、Zhangzhou Beiqu Trading CO., LTD. 株式会社の商標です。

Holy StoneならびにHoly Stoneのロゴは、Zhangzhou Beiqu Trading CO., LTD. 株式会社に帰属します。

App Storeは、Apple Inc. のサービスメーカーです。

Google Playは、Goole Inc. の商標です。

本書に記載されたその他のメーカーは、それぞれの所有主に帰属します。

2. 製造元情報

Holy Stone HS166 製造元 : Xiamen Huoshiquan Import&Export CO., LTD Room 703, No. 813-2

Xiahe Road, Siming District, XIAMEN, (China)

www.holystone.com